PR情報

株式会社ハイブリッドテクノロジーズ

東京都中野区本町3-31-11

（4260 東証グロース）

2026年11月13日

世界トップレベルのホワイトハッカーが多数在籍する
NCS社との日越合同セキュリティチーム設立に向けた基本合意締結のお知らせ

日本とベトナムを拠点にグローバルIT総合サービスを展開する株式会社ハイブリッドテクノロジーズ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：平川 和真、証券コード：4260、以下「当社」）は、近年の急激なサイバーセキュリティ需要の高まりを受けて、ベトナム国内でセキュリティサービスを展開するVietnam National Cyber Security Technology Corporation（以下「NCS」）との合同セキュリティチームの立ち上げに向けた基本合意を締結しましたので、お知らせいたします。

これにより当社は、日本国内顧客に対し、NCSの有するセキュリティサービスパッケージ、24時間監視体制、侵入テストと当社の脆弱性診断サービスを組み合わせたサービスを提供いたします。

【締結に至った背景】

情報漏えい等の事件、事故は世界中で増加傾向にあり、日本国内においても連日規模や業界を問わず、印象的な情報漏えい事故の報道が続いています。さらには、2026年10月下旬に世界的に普及しているプログラミング言語において重大な脆弱性が公になった事件では、修正プログラムが公開されるまでのわずかな時間で不正アクセスの検知数が急増するなど、個人、法人を問わずセキュリティ対策の重要性を再認識させられる出来事となりました。

こうした状況を受け、国内企業では脆弱性の早期発見、24時間365日の監視、インシデント発生時の迅速な対応を担えるサイバーセキュリティ体制構築の需要が急速に高まっています。しかしながら、これらを高水準で担える専門人材やサービスは限られており、大きな課題となりつつあります。

高まる日本国内のセキュリティ需要に対し、当社グループは、ベトナム国内でサイバーセキュリティサービスを展開するNCSとの間で、同社のセキュリティ関連のプロダクトやサービスを日越により力強く展開する合同セキュリティチームの設立に基本合意しました。

国際的に評価された脆弱性研究力と、ベトナムの金融機関・政府機関での豊富な導入実績を持つNCSと、ベトナムとの深い結びつきを持ち日本国内に幅広い顧客基盤を有する当社が協業することで、日本国内のセキュリティ需要に応える高付加価値なサービスを展開してまいります。

【NCSの概要】

NCSは、セキュリティ人材の育成、サイバーセキュリティ関連製品・サービスの自社開発等を手がけるベトナム企業です。当社の開発領域・海外事業の中核会社であるNGS Consulting Joint Stock Company（NGSC）の共同株主であるNGS Telecommunication and Equipment Joint Stock Company（NGS）のグループ会社として、同グループ内のセキュリティ関連ソリューションを担っています。

祖業である脆弱性診断・監視などの専門サービスを起点に、現在は自社に擁する数十名のホワイトハッカーによる24時間365日の監視サービス「NCSOC」や、ペネトレーションテスト、レッドチーム演習、マルウェア解析、脅威インテリジェンス、インシデント調査・対応、OT/ICS（産業制御システム）セキュリティなどのサービスを提供しています。また、同社が自社開発した次世代ファイアウォール、EDR、SIEM、SOAR、NIPS、脅威インテリジェンス等の6製品は、ベトナム国内の政府機関や金融機関、企業に導入実績を有しています。



ベトナム税務部門創立80周年を記念した税務部門DX展示会にて、グエン副首相、マイ税務局長等の税務局幹部がNCSの展示を訪問する様子

【**NCS**の強み】
　NCSは、インシデントが一切起きない以上に、攻撃の予防や検知、隔離に素早く対応し、重要なサービスを継続しながら、短時間で復旧できる「サイバーレジリエンス」を備えることが真にセキュアなシステムであるという考えの基にサービスを設計し、ベトナム国内における事業展開を支える3つの強みを育んでいます。

1. 国際的に実績を示している高い研究開発力
　NCSの専門家チームは、国際的な識別番号であるCVE番号が付与された脆弱性を50件以上発見・公表した実績を有しています。Microsoft Exchangeのゼロデイ脆弱性を悪用した攻撃をベトナム国内でいち早く発見した成果は、40以上の海外セキュリティメディアで紹介されました。
　2026年には、Microsoftが優れたセキュリティ研究者を表彰する「MSRC Most Valuable Researchers」のAzure DevOps部門で世界2位に選ばれた他、同年にSharePoint（CVE-2026-70306、CVSS 9.3）とExchange Server（CVE-2026-69641、CVSS 9.1）で、深刻度Criticalの脆弱性2件も発見するなど、世界的な実績が評価されています。

2. 受賞歴と専門家の国際資格
　NCSのSOCサービスは、ベトナムのIT業界で権威あるSao Khue賞を2023年と2024年の2年連続で受賞し、5つ星評価を得ています。2023年には「ベトナムのデジタル技術企業トップ10」にも選出されました。専門家チームは、SANS、Offensive Security、IBM、Splunk、Palo Altoなどの国際的なセキュリティ資格を多数保有しています。



NCSのSOCサービスセンター

3. 金融機関・政府機関での豊富な導入実績
　NCSはNGSグループとの連携を通じて、Agribank、VietinBank、Vietcombank、BIDVのベトナム四大国営商業銀行や、国家証券委員会、税関総局、税務総局などの金融・政府機関や、ベトナム航空などの業界大手企業への提供実績を有しています。ベトナム国内のSOCサービス市場において、銀行・金融・保険（BFSI）分野のサイバーセキュリティ市場の約35%のシェアを占め（同社調べ）、強固な立ち位置を保持しています。2026年には、全34省・市のうち23の地方でサイバーセキュリティセンターの構築を支援しました。

【基本合意の概要】
　本合意により当社は、NCSと合同のセキュリティチームを設立いたします。
　本セキュリティチームでは、NCSが独自開発した各種セキュリティプロダクトパッケージ、24時間体制のセキュリティ監視（SOC）サービス、侵入テストサービスを、日本国内の顧客に提案いたします。当社が従前より支援している自社脆弱性診断サービスと、NCSのサービスパッケージを組み合わせることで、日本国内の潜在顧客に対し、海外企業との折衝の負荷を感じさせることなく、より高品質なセキュリティサービスを提供することが可能となります。

　当社グループは、今後も複雑化・悪質化するサイバー攻撃に対し、当社が創業より一貫して取り組んでいる日越を融合させた多角的なソリューションの提供を通じて、お客様のセキュアなサービス運営を支援してまいります。

以上

【Vietnam National Cyber Security Technology Corporation（NCS） 概要】

所在地	ベトナム・ハノイ市（ホーチミン市に事務所）
代表取締役	Vu Duy Hien（ヴー・ズイ・ヒエン）
事業内容	サイバーセキュリティサービス、セキュリティ製品の開発・販売、システムインテグレーション
url	https://ncsgroup.vn/

【株式会社ハイブリッドテクノロジーズ 概要】

所在地	東京都中野区本町3-31-11 Daiwa中野坂上ビル6F
代表取締役	平川 和真
資本金	920,717千円
事業内容	グローバルIT総合サービス
url IR サイト:	https://hybrid-technologies.co.jp/ https://hybrid-technologies.co.jp/ir/